

豊津小・中野西小の学校規模適正化について

鹿嶋市では学校規模の適正化について検討をしています。その経過などについてお知らせします。

【検討が始まった背景】

鹿嶋市では、小規模校の良さを活かしながら、オンライン学習の導入、小中学校連携の強化などの工夫を重ね、小規模校でも他の学校と変わらない学習環境の維持に努めてきました。

しかし少子化の進行に伴い数年前から豊津小と中野西小においては複式学級（※）ができ、さらに豊津小では令和5年度と7年度の新入生が0人だったりと、児童数が年々減ってきています。そして、グループワークを主体とする学習形態へ移行する中で、授業の質の保障が担保されないこと、加えて保護者の方からも「少ない人数での学校生活が不安」という声がでてきたため、学校の適正規模について検討を行い、昨年12月に「学校規模適正化基準」（下記参照）を策定しました。

これは、学校規模の最低の基準となるもので、一定の条件を下回った場合は統合などを含め、学校のあり方について話し合いを始めることとしました。

※複式学級：2つ以上の異なる学年の児童生徒を1つに編成した学級

【学校適正化基準】

- 通常学級数が6学級
 - 同一学年の児童数が12人、かつ全校児童数が72人
- この要件を下回った場合は、統合などの学校規模適正化について検討します。

【基準該当学校】

2校が適正化基準を下回っており、保護者、地域住民、教職員の皆さんと「学校の今後」について協議を始めました。 ※令和7年5月1日現在

- 豊津小 児童数22名／2学級（内、複式2学級）
- 中野西小 児童数55名／5学級（内、複式1学級）

【協議の経過】

令和6年10月～12月

学校規模の適正化基準を審議する委員会を開催し、基準（案）を教育委員会に報告する。報告を受け「学校規模適正化基準」を定める。



令和7年2月

「学校規模適正化検討委員会」を設置し、豊津小、中野西小について協議を開始する。



令和7年3月～5月

学校規模適正化の協議を開始したことについて、豊津小、中野西小地区それぞれで保護者への説明会や住民への説明会を開催する。



令和7年3月～10月

それぞれの学校区で検討分科会などを開催する。アンケートや協議をとおして、保護者や地域の声を吸い上げ、検討委員会に報告する。



令和7年10月～11月

検討委員会において、それぞれの検討分科会からの報告をもとに、統合の時期や統合先、様々な課題に対する意見を取りまとめる。まとめた意見は報告書として教育委員会に提出する。

（報告書の内容は裏面参照）

【今後の予定について】

教育委員会は検討委員会からの報告を受け、統合の時期や統合先を決定していきます。また、統合に伴う様々な課題については、解決策を検討していきます。今後の進捗については引き続き周知していきます。

鹿嶋市学校規模適正化検討委員会の審議についての報告(一部抜粋)

当検討委員会が報告する「報告書」は豊津小学校、中野西小学校それぞれで、学校規模適正化について検討する場「分科会」を設け、その分科会での協議を経て取りまとめられたものであり、保護者や地域の声が反映されたものとなった。この報告書を最大限尊重し、適切な教育行政に努めていただきたい。

【豊津小学校】

令和10年4月に「鹿島小学校」へ統合することが望ましい。

【理由】

- 保護者同士の協議の中で令和10年4月の希望が多かったこと、また小規模特認校制度を利用し地区外から通っている児童が4年生に多く、小規模校での小学校生活を希望して就学したことを踏まえると、令和10年4月が適当。
- スクールバス、体操服、児童クラブ等の具体的な協議のために一定期間が必要。
- 統合先校との準備期間として一定期間が必要。

【その他】

- 地域コミュニティの核として多様な役割を担う学校が無くなることで、児童たちとの交流ができなくなる心配がある。地域への影響についても検討してほしい。

【中野西小学校】

令和9年4月に「大同西小学校」へ統合することが望ましい。

【理由】

- 保護者アンケートの結果では75.5%の保護者が令和9年4月までの統合を望んでいる（内31.1%の保護者が令和8年4月の統合を望んでいる）。また、地域アンケートにおいて、保護者の声を尊重してほしいとの声も複数みられることから、令和9年4月とすることが適当。
- 学校全体で一つの学校に統合されることを望んでいる。統合先校については、保護者の64.4%、地域アンケートでも65.5%が大同西小を選んでいる。

【その他】

- 地域アンケートでは、少子化の一層の進行を見据え、大野地区の小学校の統合を望む声が複数みられた。今回の統合は中野西小の児童数の減少に伴う緊急的な措置とし、市が進める小中一貫教育を効果的に進めるため、将来的には中学校区単位で一つの小学校を新設することを望む。

【共通事項】

- 統合先以外の学校への就学を希望する場合は指定校変更申請にて配慮すること。
- 通学距離が延伸するためスクールバスなどの通学に係る支援策、また体操服やシューズなどの購入補助を要望する。
- 統合に伴う児童のメンタルケアに留意し、スクールカウンセラーなどの活用、豊津小・中野西小学校職員の統合先校への配置などを要望する。
- 児童がスムーズに馴染めるように事前の交流事業などの実施及びその援助を求める。

【問い合わせ】

鹿嶋市教育委員会事務局 総務就学課 TEL:0299-82-2911 / R7.11.28 発行